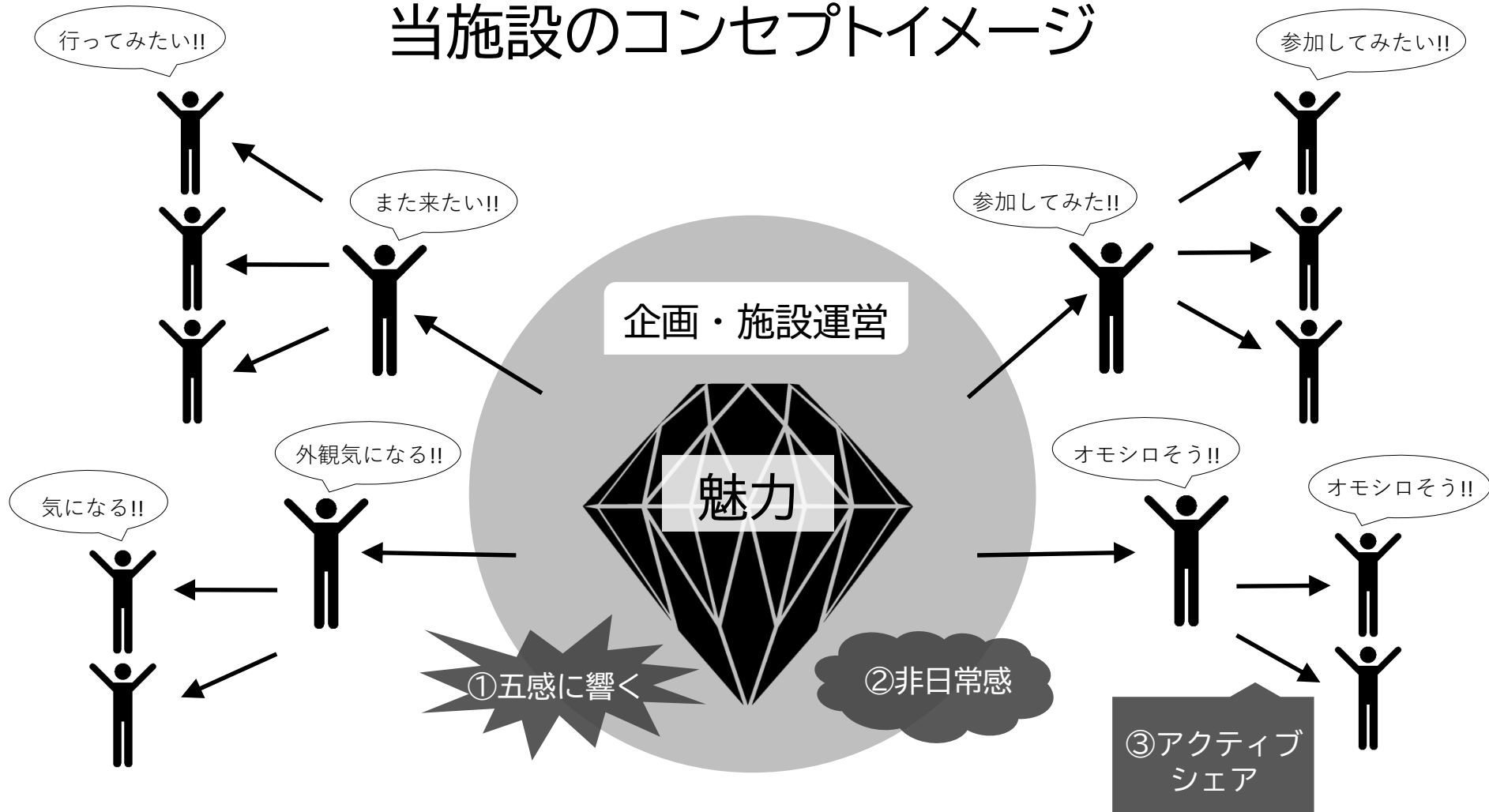


# 吹田市情報発信プラザ運営等業務における 目的・コンセプトについて

# 当施設の存在目的の遷移

名称	観光センター	情報発信プラザ (現在)	情報発信プラザ (新)	新たな課題
目的	観光情報の発信	都市魅力の発信	市民の愛着形成 定住意向の向上	＜感情の動かし方＞肯定的な感情をいかに引き出すか
取組	観光情報の展示 観光案内	観光情報の展示 市内企業の展示 行政取組の展示	都市魅力の発信 都市魅力の体験、体感	＜魅力の展開＞魅力をいかに魅力的な形で届けるか
都市魅力の定義	—	—	○市内にある魅力的なヒト・モノ・コト ○市のイメージ向上につながる取組招致	＜魅力さがし＞魅力をいかに発掘・創造・増幅するか

# 当施設のコンセプトイメージ



市の魅力を①②を通して、より魅力を伝わりやすい形にして、企画や施設運営を実施  
⇒通りすがりの来訪者を魅了、来訪者を再訪者(ファン)へ  
⇒③来訪者が感じた肯定的な感情を他者に共有 (もしくは共有したくなる仕掛けを用意)

# “アート”と“デザイン”の捉え方

下記内容は、市職員がイメージしている捉え方です。あくまでも参考程度にご覧ください。

## <アートとデザインの整理>

アート	デザイン
魅力そのもの	魅力の伝え方
思想を発信するもの・素材	課題を解決するもの・手法
結果	過程

## <アートとデザインの使い方（例）>

伝え方	アートに昇華	元々あるアート性	アート展示
<p>魅力</p> <p>魅力に関する情報をデザインして、伝わりやすくする。</p> <p>(例)ガンバ大阪展</p> <p>魅力α</p>	<p>魅力</p> <p>魅力を使ったアート作品を制作する等、見せ方を変える。</p> <p>(例)カテートルアート展</p> <p>アート</p>	<p>魅力</p> <p>アート性</p> <p>魅力の一側面のアート性を切り取って、伝える。</p> <p>(例)ピザ生地アート展</p> <p>アート</p>	<p>アート</p> <p>アートそのものを魅力の素材として、見せ方をデザインする。</p> <p>(例)中村佑介展</p> <p>アート</p>